

村山総合支庁ニュース

—MuraSou News—

令和7年

4

月号

第223号 村山総合支庁



村山総合支庁
公式 X(旧Twitter)



山形県ホームページ
村山総合支庁ニュース

村山総合支庁ニュースは、山形県のHPからもご覧いただけます。
最新号だけでなく、過去の記事も掲載しておりますのでぜひご覧ください。

就任あいさつ 村山総合支庁長 岡崎 正彦



村山総合支庁長就任にあたり、一言ごあいさつ申し上げます。

本県人口が100万人を割り込む見通しが示され、少子化を伴う人口減少への対応は最重要課題であります。特効薬が見出せないのも現実であり、村山総合支庁として、山形で暮らすことに生きがいや希望を抱けるよう、管内の市町との連携を一層図りながら、地域社会や産業の活力を維持・発展させるための地域づくりに粘り強く取り組んでまいります。

また、今年度は、本県でさくらんぼや西洋梨などの栽培開始から150年の節目を迎えます。村山地域は、さくらんぼ、ラ・フランス、りんご、ももなどの果実の農業産出額は県全体の8割を占めており、この機会を捉え、各種イベントや仙山連携の取組みなど、戦略的な取組みを進めることで、関係人口の創出に繋がるフルーツの魅力を活かした観光誘客に力を注いでまいります。

加えて、気候変動への対応を見据えた生産技術や品種の導入・転換についても積極的に進めてまいります。



いちずに、かじつ。

150th
YAMAGATA FRUITS

やまがたフルーツ150周年



「高瀬川橋」開通



「月布橋工区」開通

さらに、令和2年及び令和6年の豪雨災害などを踏まえ、最上川水系流域治水プロジェクトに基づき、国、県、市町が連携した計画的な治水対策を進めてまいります。また、県土強靱化に向けた災害に強い道路ネットワークの整備を推進するなど、安全で安心な地域づくりを目指したインフラ整備にも努めてまいります。

本年も総合支庁内の連携を深めるとともに、本庁や地域の市町と力を合わせ、地域の課題解決に向けた取組みを進めてまいります。どうぞよろしくお願い申し上げます。

今月の目次

ニュース・事業紹介

- ・支庁長あいさつ …1
- ・第4次山形県総合発展計画『後期実施計画』を策定…2、3
- ・若者のアイデアを活用したSNSによる …4
情報発信成果発表会 開催
- ・令和6年度村山地域農林水産業若者賞表彰式開催
- ・むらやま若者みらい創造モデル事業の報告会 開催 …5
- ・県道23号天童大江線復旧工事完成
- ・『春の交通安全県民運動』を実施しました …6

お知らせ

- ・「骨活のすすめ」リーフレットを作成しました！
- ・「てっぽう町青空市場」今年もオープンします！
- ・若者が地域を元気にする活動等を支援します！
- ・西藏王公園の開園
- ・身近にある有毒植物に要注意
- ・飼い犬に狂犬病予防注射を受けさせましょう
- ・自動車税種別割は納期限までに納付を



第4次山形県総合発展計画『後期実施計画』を策定

★ これまでの取組みの評価

県では、令和2年3月に「第4次山形県総合発展計画（長期構想）」（計画期間：令和2年度から概ね10年間）を策定しました。この計画は、県づくりの基本的な考え方と基本目標、その実現に向けた政策・施策の方向性を示すものです。

この「長期構想」の基本目標を実現するための主要な取組みの方向性を示すとともに、進行管理のための目標指標や重要業績評価指標（KPI）を設定した「第4次山形県総合発展計画（実施計画）」（計画期間：令和2年度から5年間）に基づき、毎年、事業の進捗状況や目標指標の達成状況等を検証・評価しながら、様々な施策を展開してきました。

その結果、山形県総合政策審議会からは、「新型コロナによる社会経済の停滞等、予期しなかった要因による目標の未達成等はあるものの、目標指標は一定の進捗が図られ、重要業績評価指標は全体として概ね順調に推移している」との評価をいただきました。

★ 新たな実施計画の策定

県民一人ひとりが真の豊かさと幸せを実感し、将来への明るい展望を描ける活力に満ちた社会の実現に向けて、これまでの成果を土台に取組みをさらに加速、発展させていくための新たな「後期実施計画」（計画期間：令和7年度から5年間）を策定しました。

★ 「村山地域版」の紹介

後期実施計画のうち、「村山地域版」の概要を紹介します。

1 誰もが希望を持ち、いきいきと暮らし、多様な役割を担う「村山」の実現

【重点的に取り組む課題】

価値観の多様化により結婚や子育てへの意識が低下し、若者の県外流出が続いています。これらに対応するためには、結婚支援や子育て環境を整え、地域での居場所を増やすことが重要です。また、若者や外国人材を地域に定着させるため、保健・医療・福祉が一体となった支援を強化し、働きやすい環境づくりを進めていきます。

施策	(1) 結婚・出産・子育てを地域全体で支援する環境の整備
	(2) 村山を創る人材の育成と働き暮らしやすい地域づくり
	(3) 地域の暮らしを支える保健・医療・福祉サービスのさらなる充実と連携の強化

【令和7年度の主な取組み】

■施策（1）関係

- こどもの居場所づくり実践者発掘・相談会の開催
- 中・高校生に対する保育の仕事体験会の開催



こども食堂の活動

■施策（2）関係

- 若者に対する地域活動への参加機会の提供
- 高等教育機関等と連携した地域活性化策の検討



大学生による地域の現状調査

■施策（3）関係

- 地域のAMR対策を図るめ、感染拡大防止対策と医療提供体制確保の推進
- ひきこもり相談等の実施



村山AMR等対策ネットワーク会議

2 「村山」の強みを活かし、交流や連携を基盤に持続的に発展する産業の形成

【重点的に取り組む課題】

村山地域は、多様な農作物や大学・研究機関、そして観光資源に恵まれています。これらの強みを活かし、持続的な産業の発展が求められています。そのためには、付加価値を高める DX 推進や企業間の連携、新たな販路開拓が重要です。また、観光客を増やすためのニーズに応え、気候変動対策や担い手の確保を行い、経営基盤の強化を進めていきます。

施 策	(1) 関係機関と企業との連携によるイノベーションの促進
	(2) 村山に賑わいをもたらす地域資源を活かした交流の拡大
	(3) 安定した生産基盤の整備による地域生産物の高付加価値化
	(4) 森林など豊かな自然を活かした地域の活性化

【令和7年度の主な取り組み】

■施策（1）関係

○地域の企業間の連携強化や、他地域との交流などによる新たなビジネス創出を支援するためのセミナーの開催

■施策（2）関係

○紅花をテーマとした旅行商品の造成支援
○旬のフルーツ等の販売や観光情報を発信するイベントの開催
○インバウンド誘客に向けた地域の受入体制の強化

■施策（3）関係

○品目に応じた新たな技術等の導入による産地強化



啓扇桜の切り枝講習会

■施策（4）関係

○子どもから大人までの世代を通じた木育の展開



県民の森の木育ブース

3 安全・安心な生活や、交流・発展を支える基盤の形成

【重点的に取り組む課題】

村山地域では、高速道路の整備が進んでおり、これを活かして地域経済の拡大や交流を促進することが重要です。同時に、頻発・激甚化する自然災害への対策として、地域の連携が求められています。そのため、村山総合支庁と市町が協力して、公共交通ネットワークの構築や防災力の強化に取り組むことで、安全で安心な生活環境を作り、地域の持続的な発展を進めていきます。

施 策	(1) 社会基盤を活かした隣県等とのさらなる交流・連携の取組みの強化
	(2) 安全・安心な地域づくりの推進
	(3) 持続可能な地域社会の形成に向けた重層的な市町支援による地域課題の解決

【令和7年度の主な取り組み】

■施策（1）関係

○子育て世帯を対象とした新たな交流層の開拓
○産業界による仙山交流の普及啓発活動への支援



「仙山交流」シンボルマーク

■施策（2）関係

○自主防災組織の育成・強化を図るため、研修会を実施
○災害時における食支援活動を担う人材育成と体制整備を図るため、研修会や炊出し訓練の実施
○建設業を支える次世代の育成のため、学生を対象とした研修会を実施する団体への支援

■施策（3）関係

○管内 14 市町と連携した持続可能な地域社会の形成に向けた研究会の開催
○西村山・北村山地域のそれぞれの市町と連携した地域課題解決に向けた取組みへの支援
○安全な除排雪作業の啓発及び研修会の実施

若者のアイデアを活用したSNSによる情報発信成果発表会 開催

やまがた広域観光協議会（事務局:村山総合支庁観光振興室）では、村山地域への若者の観光誘客を図るため、地元大学の学生が Instagramを活用し、村山地域の観光情報を発信する取り組みを行いました。

3月17日（月）に成果発表会を開催し、山形大学人文社会科学部の3年生6人による発表のほか、学生を指導した同学部 山田浩久教授からの報告や、Instagramの事前講習会を開催いただいた合同会社lururuからの講評をいただきました。

学生からは「楽しみながら情報発信できた」「山形に愛着が湧いた」という声が聞かれ、地域の魅力を再発見し、観光の楽しさを実感する機会となったようです。

（地域産業経済課観光振興室 TEL 023-621-8441）



● 成果発表会の様子



学生が情報発信した⇒
Instagramはこちら！

MURAYAMA_YAMAGATA_SPOT

令和6年度村山地域農林水産業若者賞表彰式開催

3月7日（金）、村山総合支庁において「令和6年度村山地域農林水産業若者賞表彰式」を開催し、地域で活躍する若者の優れた功績や取組を表彰しました。

（地域産業経済課 TEL 023-621-8356）



● 授与の様子

＜受賞者紹介＞（左から）

○細谷克己さん（山形市、農業）

花きのオリジナル品種の選抜に取り組み、これまでに200品種以上を開発。複数の品種・品目を組み合わせ、通年出荷。

○西尾佑貴さん・西尾沙織さん（寒河江市、農業）

有機農業で年間約100品目の野菜を栽培。研修生の受け入れ等により担い手を育成。

○青柳和彦さん（村山市、農業）

規模拡大に応じて法人化。スマート農業等へ取り組んでいるほか、J-クレジット制度の活用等により環境にも配慮。

○東根果樹研究会さん（東根市、農業）

さくらんぼの花粉媒介者であるマメコバチの産卵率を高めるとともに、効率的に作業ができる杉板を用いた新しい巣材を開発。

地域を未来につないでいくために むらやま若者みらい創造モデル事業の報告会 開催

人口減少等により、地域コミュニティの維持・活性化が課題となるなか、関係人口と地域コミュニティの関わりや協働の可能性を探る「むらやま若者みらい創造モデル事業」の活動報告会を2月25日（火）に、村山総合支庁本庁舎において開催しました。

県市町職員や地域コミュニティ関係者など48名の方が参加し、高校生や大学生たちから、関係人口の立場で体験した地域コミュニティ活動を通して考えた「関係人口の若者が地域で活動するための提言」などについて報告を受けたあと、グループごとに意見交換を行いました。事業成果について広く発信してまいります。

（総務課連携支援室 TEL023-621-8353）



むらやま若者みらい創造モデル事業
Webページ

県道23号天童大江線復旧工事完成

令和5年2月に道路が崩落し、復旧工事を進めていた県道23号天童大江線道路施設復旧工事（大江町大字左沢地内）が、3月27日（木）に完成しました。

当現場は、最上川に近接した厳しい現場条件の中、県内初採用となるジャイロプレス工法により可能な限り交通を確保し、また国選定重要文化的景観に配慮しながら、工事を進めてまいりました。

工事完成により、安心安全で円滑な道路の通行が確保されました。

長期間の通行規制にご協力いただき、ありがとうございました。

（西村山道路計画課 TEL 0237-86-8059）



● R5.2 道路崩落発生



● ジャイロプレス工法



● 復旧工事完成

『春の交通安全県民運動』を実施しました

村山地区交通安全対策協議会（事務局：村山総合支庁）では、「春の交通安全県民運動」（4月6日～15日）に合わせ、村山総合支庁長をはじめとした幹部職員による街頭啓発や、小学校での交通安全教室を開催しました。

春は、新入学児童や、免許を取って間もない新社会人等が、道路交通に参加し始め、暖かな日が続く、高齢者等の多くの方々の外出の機会が増えることから、子どもをはじめとする歩行者の安全確保などに重点を置き、交通ルールの遵守と正しい交通マナーの実践を呼びかけました。

県民みんなで思いやりを持って、交通事故を防ぎましょう。

（総務課防災安全室 TEL：023-621-8234）



● 交通安全街頭指導の様子



お知らせ

「骨活のすすめ」リーフレットを作成しました！

村山総合支庁では、村山管内の市町の管理栄養士と協力し、『骨活（ほねかつ）のすすめ』リーフレットを作成しました。特に女性は生涯を通じて骨量が大きく変動しやすいことから、女性が健康であるため、年齢による骨量の変化に関する情報や、骨の健康を保つための食生活や運動のヒント、自身の骨の状態を知るための検診受診のお勧め等の内容となっています。

リーフレットは、県のホームページに掲載しますので、ご覧いただき、健康づくりの一助としてご活用ください。

（地域健康福祉課 TEL 023-627-1102）



骨活！ 骨を強くする運動

いくつになっても、骨は運動によって強くすることができます。ポイントは、骨に刺激を与えるような運動です。

かかと落とし運動

つま先立ちに立った後、かかとで着地するように、両にかかとを落とす。



① 膝を伸ばしながら、踵を落とせばいい... 普段の生活のちょっとした隙に取り入れてみましょう。

階段の上り下り



ウォーキング



HP QRコード

「てっぽう町青空市場」今年もオープンします！

農業者が新鮮な農産物や加工品を販売する「てっぽう町青空市場」が、5月4日（日）にオープンします。

この青空市場は、村山地域を中心とした県内の農業者が、地産地消の推進などを目的に開いている朝市で、今年で25年目を迎えます。ぜひお越しください！

お待ちしております！



● てっぽう町青空市場会員のみなさん



- 初回日時 令和7年5月4日（日）午前8時～9時
- 開催日時 5月～12月の第1、3日曜日
（8月は8月11日（山の日）も開催
午前8時～9時（※12月は午前10時～11時）
- 場 所 山形県村山総合支庁正面東側駐車場

（農業技術普及課 TEL 023-621-8294）

若者が地域を元気にする活動等を支援します！

県では、現在、若者がつなぐ・つながる地域おこし推進事業費補助金の活用を希望する団体を募集しています。若者グループが実施する地域おこし活動等に対し、補助金を交付して支援します。

（総務課 TEL 023-621-8104）

- ◆補助対象経費 チラシ作成経費、消耗品費、会場使用料 等
- ◆補助件数 県内20件程度 ※審査により採択団体を決定
- ◆補助金額 上限20万円（補助率10/10）
- ◆応募締切 令和7年5月23日（金）17時まで
- ◆相談・応募書類提出先
村山総合支庁総務課企画調整担当（023-621-8104）



● 令和6年度本補助金を活用し、実施したイベントの様子



地域おこし推進事業HP

西藏王公園の開園

山形市岩波にある「西藏王公園」が4月26日に開園します。緑豊かな公園内にはペット同伴が可能な芝生広場のほか、子どもが元気に遊べる遊具やご家族で楽しめるキャンプ場などがあります。昨年芝生広場に幼児向けの遊具を設置しました。多くのご来園をお待ちしております。



西藏王公園HP

（都市計画課 TEL 023-621-8195）

身近にある有毒植物に要注意 ～例年、有毒植物による食中毒が発生しています～

食用と確実に判断できない植物は、絶対に採らない！食べない！売らない！人にあげない！

山形県では、特に春先にトリカブト、スイセン、バイケイソウによる食中毒が多く発生しており、注意が必要です。

～山野草を採る時の注意点～

- 確実に食用と判断できない植物は採取しない
- 採取したものの中に有毒植物が混じっていないか、一本一本良く確認する
- 持ち帰る前にもう一度確認する

山野草を食べて体に異常を感じたら…

★有毒植物の混入を疑い、直ちに医師の診察を受けましょう。原因と思われる植物等が残っている場合は、受診の際に持参してください。

(生活衛生課 TEL 023-627-1185)



4月1日～6月30日は狂犬病予防注射月間です！

飼い犬に狂犬病予防注射を受けさせましょう

飼い犬に予防注射を受けさせることは、飼い犬自身や家族、近所の住人や他の動物を狂犬病から守ることにつながります。

予防注射は、各市町で実施する集合注射や動物病院で受けることができますが、集合注射を実施しない市町もありますので、お住まいの市町の広報誌やホームページで確認して予防注射を受けましょう。

(生活衛生課 TEL 023-627-1187)



自動車税種別割は納期限までに納付を

今年度の自動車税種別割の納期限は6月2日(月)です。お手元に納税通知書が届きましたら、忘れずに納めましょう。納付方法は納税通知書に同封のパンフレットをご覧ください。

納付方法により、所定の手数料をご負担いただいたり、領収証書が発行されない場合があります。

(課税課 TEL 023-621-8256)



自動車税種別割は

6/2 (月) まで